

2. 事業報告

I 公益目的事業

公益1 人と動物が共生する健全な社会の形成を図る事業

狂犬病等の人と動物の共通感染症の発生を予防し、動物の愛護・適正管理の普及・啓発を通じ、公衆衛生の向上や人と動物が安心して暮らせる健全な社会の発展を目指すことを目的に事業を実施した。

1) 狂犬病予防及びその知識の普及・啓発に関する事業

・ 集合注射の実施頭数

区分	集合注射実施日程	延日数	会場数	注射実施頭数
門司区	4月3日 ~ 4月10日	6日間	29会場	565頭
小倉北区	4月17日 ~ 4月25日	6.5	26	755
小倉南区	4月3日 ~ 4月16日	10	40	1,229
若松区	4月11日 ~ 4月18日	6	27	603
八幡東区	4月20日 ~ 4月25日	4	21	370
八幡西区	4月3日 ~ 4月17日	10.5	45	1,528
戸畑区	4月17日 ~ 4月19日	2.5	13	280
合計		45.5	201	5,330

・ 個々注射の実施頭数

(単位:頭)

	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区	合計
4月	612	1,388	1,933	702	448	2,430	269	7,782
5月	315	733	1,252	382	330	1,237	188	4,437
6月	135	314	470	128	117	493	76	1,733
7月	62	146	195	66	99	214	39	821
8月	50	91	107	33	73	160	21	535
9月	30	68	82	20	58	117	14	389
10月	97	190	251	79	154	319	40	1,130
11月	36	97	112	39	83	140	29	536
12月	27	51	77	25	68	95	12	355
1月	9	25	30	12	35	54	9	174
2月	7	10	18	2	6	54	1	98
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,380	3,113	4,527	1,488	1,471	5,313	698	17,990

2) 人と動物の共通感染症予防及びそれらの知識の普及・啓発に関する事業

会員獣医師を通じて、学校及び一般市民へ人獣共通感染症の予防及び正しい知識の普及啓発を行った。

3) 動物愛護・保護普及啓発事業

毎年、動物愛護週間に合わせ関係機関と協力し動物愛護の啓発活動を行っている。

主 催 北九州市獣医師会、北九州市、

後 援 北九州市教育委員会

実施内容

①動物の無料なんでも相談(健康相談等)

実施期間 9月20日(木)～9月26日(水) 休診日を除く午前中

場 所 獣医師会会員の動物病院等

内容別相談件数

相 談 分 類	件 数
I 病気について	件
1 内科－寄生虫・伝染病・その他	228
2 外科－整形・手術・その他	104
3 産科－出産・その他	55
4 皮膚科	120
5 その他	140
II 公衆衛生関係	
1 不要ペットについて	15
2 死亡したペットについて	17
3 飼育上のトラブルや苦情について	32
4 動物の輸送方法について	10
5 その他	25
III 野生動物関係	
1 野生動物の取扱について	32
2 野生動物の飼育について	9
3 その他	12
合 計	799

動物別相談件数

種 類	件 数	種 類	件 数
犬	353	カメ	2
猫	273	ムクドリ	1
ウサギ	7	野鳥	1
ハムスター	4	金魚	1
インコ	4	リス	1
モルモット	2		
合 計		649 件	

相談者のペット飼育の有無

有	無	合 計
598	58	656

②動物愛護デー事業

開 催 日 9月23日(日)

場 所 到津の森公園「森の音楽堂」及び「子どもホール」

行事内容

ア) 表彰

○長寿犬表彰

登録されている犬のうち、狂犬病予防注射実績がよく、飼養管理が行き届いた
高齢犬を長寿犬として表彰した。

表 彰 者	愛 称	種 類	性 別	年 齢
北九州市保健福祉局長 北九州市獣医師会長賞	ツバサ	雑 種	オス	19
北九州市保健福祉局長 北九州市獣医師会長賞	ハナ	雑 種	メス	19
北九州市保健福祉局長 北九州市獣医師会長賞	チャミ	雑 種	オス	19

○長寿犬・長寿猫表彰(北九州市獣医師会による表彰)

平成25年度より各病院から推薦された犬1頭・猫1頭を、本会独自の長寿
犬・長寿猫とし表彰を行っており、犬19頭、猫19頭を表彰した。

○長寿動物表彰

到津の森公園で飼育され、長寿動物として推薦された次の動物を表彰した。

表 彰 者	愛 称	種 類	性 別	年 齢
北九州市獣医師会長賞	ココ	コバタン(オウム)	オス	40

○作品表彰

動物愛護図画(小学生)

(応募総数 218)

表 彰 区 分	表 彰 者	表彰者数
特 選	北 九 州 市 長 賞	1 名
優 秀	北 九 州 市 長 賞	6
入 選	北 九 州 市 教 育 委 員 会 賞	12
入 選	北 九 州 市 保 健 福 祉 局 長 賞	12
入 選	北 九 州 市 獣 医 師 会 長 賞	12
参 加 賞		175

表 彰 者	表彰者数
日 本 獣 医 師 会 会 長 賞	2 名

イ) 催し物

○ 森の音楽堂

10:10～10:20	イベントのアピール
10:20～10:40	来賓挨拶
10:40～11:25	各種表彰式
11:25～11:35	到津の森公園園長挨拶
11:35～12:00	警察犬デモンストレーション
12:00～12:25	マジックバルーンショー
12:25～12:35	捨て猫・捨て犬防止キャンペーン当日抽選

○ 子どもホール

9:30～13:30	動物○×クイズ、ペットの飼い方相談等
------------	--------------------

○ 子どもホール横広場

10:00～12:30	アニマルメイク
11:00～12:00	どうぶつのお医者さん体験コーナー

○ 南口受付

9:30～12:00	動物無料なんでも相談
9:30～12:00	捨て猫・捨て犬防止キャンペーン当日抽選会受付
10:30～11:00	マジックバルーンショー

○ 各作品の展示(図画)

- ・場 所 …… 子どもホール2階
- ・期 間 …… 9月20日から9月26日

4) 学校飼育動物支援事業

・ 学校飼育動物支援協議会

開催年月日	出席者	会議の内容
30.5.25	教育委員会 2 動物愛護センター 1 到津の森公園 2 獣医師会 3	1)平成30年度事業実施状況及び協議会活動状況について 2)今年度の活動計画について ・アンケート調査結果について ・ふれあい授業等予定 ・北九州市学校・園動物飼育シンポジウム・情報交換会 ・モルモット譲渡式 3)その他
30.6.8	教育委員会 2 動物愛護センター 1 獣医師会 3	・担当理事交代について ・平成30年度北九州市学校・園動物飼育シンポジウム及び情報交換会(案)について
30.7.23	教育委員会 1 動物愛護センター 1 獣医師会 4	1)北九州市学校・園動物飼育シンポジウムについて ・事前準備について ・当日の役割分担について 2)その他
31.2.26	教育委員会 1 動物愛護センター 1 到津の森公園 2 獣医師会 3	1)今年度の活動状況 2)来年度の活動計画等について ・シンポジウム ・モルモット情報交換会 ・モルモット譲渡会 ・その他

・ 学校飼育動物支援協議会活動状況

「北九州市学校・園動物飼育シンポジウム、情報交換会」は台風のため中止になった

・ 学会、講演会等

開催年月日	参加人数(名)	内 容	会 場
30.7.4	1	平成30年度 保健主事講習会における講師 主催 北九州市教育委員会 講和「学校で動物飼育の注意点」 (動物アレルギー・飼育方法について)	北九州市立 戸畑市民会館
30.11.20	1	人権教育講演会講師 主催 北九州市港が丘小学校	北九州市立 港が丘小学校
31.2.10	1	学校動物飼育支援対策検討委員会公開型拡大会議 (1)平成29年度地方獣医師会における学校動物飼育支援対策事業に関するアンケート調査結果 (2)学校動物飼育支援 取組みと対策(沖縄県) (3)がっこう動物新聞について (4)意見交換「学校動物の飼育を広げるために」 (5)その他	新横浜3丁目 ホール (神奈川県)
		市民公開シンポジウム 「教師が考える学校動物飼育活動のあり方と効果」 ・講演「学校で動物を飼うことの意味と教育方針」 茂呂 美恵子 校長(大田区立田園調布小学校) ・講演「継続的な学校飼育動物の実践と飼育することの価値」 三橋 正英 教諭(相模女子大学小学校)	新横浜 プリンスホテル (神奈川県)

・ 学校訪問 (訪問数 22 校)

開催日	実施校・園名	開催日	実施校・園名
30.4.12	霧ヶ丘幼稚園	30.10.5	折尾西小学校
6.4	附属小倉小学校	10.19	深町小学校
6.7	熊西小学校	10.23	貫小学校
6.11	藤木小学校	11.1	南小倉小学校
6.18	牧山小学校	11.20	八幡小学校
6.25	松ヶ枝幼稚園	11.20	赤坂小学校
7.4	日明小学校	11.29	城野小学校
7.6	あやめが丘小学校	12.3	朽網小学校
8.30	港が丘小学校	31.2.1	曾根東小学校
8.30	北方小学校	2.14	小倉幼稚園
9.14	北小倉小学校	2.21	ひびきが丘小学校

・ ふれあい授業 (訪問数 27 校)

開催日	実施校・園名	開催日	実施校・園名
30.4.26	霧ヶ丘幼稚園	30.10.9	折尾西小学校
4.27	霧ヶ丘幼稚園	10.26	深町小学校
6.13	熊西小学校	10.30	貫小学校
6.15	附属小倉小学校	11.9	南小倉小学校
6.22	藤木小学校	11.9	南小倉小学校
6.25	牧山小学校	12.6	八幡小学校
7.5	松ヶ江幼稚園	12.11	城野小学校
7.12	日明小学校	12.13	赤坂小学校
7.13	あやめが丘小学校	12.13	城野小学校
9.12	北方小学校	31.2.8	朽網小学校
9.14	港が丘小学校	2.12	曾根東小学校
9.14	小森江東小学校	2.20	ひびきが丘小学校
9.19	小森江東小学校	2.20	小倉幼稚園
10.9	北小倉小学校		

・ 学校飼育動物診療相談依頼件数 23件

5) 適正な管理に関する事業

北九州市獣医師会は、動物の愛護、生命尊重、人と動物との共生の支点到立ち、平成12年度からメス猫の不妊手術費の一部助成を実施している。北九州市からもその成果が認められ平成16年度から補助金が交付されるようになり、メス犬も助成金の対象とした。また、平成20年度からは動物愛護センターのワンニャン譲渡会で引き取られたメス猫にも手術費用の助成を行っている。

・ 平成30年度捨て猫・捨て犬防止キャンペーン事業 応募者数及び当選者数

【メス猫】

区分	総数		一般応募		手術済		愛護デー当日		ワンニャン譲渡会	助成金交付
	応募	当選	応募	当選	応募	当選	応募	当選		
門司	132	39	71	26	58	12	2	1	1	36
小倉北	126	36	91	26	27	5	8	5	0	31
小倉南	197	54	119	29	72	25	3	0	3	48
若松	80	26	52	18	25	8	3	0	0	21
八幡東	86	22	57	15	29	7	0	0	0	17
八幡西	179	57	121	31	53	24	4	2	1	44
戸畑	36	15	16	5	19	9	1	1	0	14
合計	836	249	527	150	283	90	21	9	5	211

【メス犬】

区分	総数		一般		手術済		愛護デー当日		助成金交付
	応募	当選	応募	当選	応募	当選	応募	当選	
門司	31	5	13	3	18	2	0	0	3
小倉北	19	8	11	8	7	0	1	0	4
小倉南	69	25	24	14	44	10	1	1	22
若松	26	7	11	4	15	3	0	0	4
八幡東	15	3	9	3	6	0	0	0	3
八幡西	49	12	15	7	34	5	0	0	11
戸畑	7	1	4	1	3	0	0	0	1
合計	216	61	87	40	127	20	2	1	48

【メス猫・メス犬】

総数	1,052	310	614	190	410	110	23	10	259
----	-------	-----	-----	-----	-----	-----	----	----	-----

6) 災害時の動物救済支援対策事業

災害時の動物救済事業に対して会員の動物病院において支援義援金募金箱の設置を行い253,421円の義援金が集まり九州災害時動物救援センターに寄付を行った。

九州地区獣医師会連合会では、平成28年発生した熊本地震を受け、これから予想される大災害発生時に対応するVMATを養成し、災害時動物救護体制を整備していくこととなり、九州動物福祉協会と共催で合宿訓練が開催され当会から7名の隊員が参加した。

当会においては災害時対策に関する事業の計画及び推進を行うため、災害時対策委員会を設置し、会議を行った。

又、北九州市との災害時におけるペット救護対策に関する協定について開催された会議や、北九州市総合防災訓練実施に対しての打ち合わせ会議と、総合防災訓練に参加した。

7) 希少野生動物保護支援対策事業

九州地区獣医師会連合会が行う九州地区における希少野生動物(アマミノクロウサギ、都井岬馬、ツシマヤマネコ)保護活動の支援を行った。

8) 盲導犬利用者支援事業

平成2年度より公益財団法人九州盲導犬協会や盲導犬利用者からの要請により、市内で活躍している盲導犬や引退したリタイア犬に対し、混合ワクチンの無料接種並びに犬フィラリア症予防剤の無料交付を実施している。平成30年度も会員の協力により 4頭の盲導犬と 5頭のリタイア犬に対して診療特別措置を行った。

9) ワンニャン譲渡会への支援事業

飼い主不明の犬猫は、後々の野良犬、野良猫となり地域に多大な問題となることから北九州市動物愛護センターが毎月第2土曜日に行う「ワンニャン譲渡会」で譲渡される犬猫の飼い主に適正飼育の啓発を行うために、適正なペットフード及びパンフレット等の配布を通じて啓発を行っている。

10) 救急獣医療事業

動物生命の尊厳の追及と動物愛護の啓発向上を目的に救急獣医療体制の整備充実を公益目的達成の重要課題と位置づけ平成27年6月3日夜間救急動物病院を開院した。

また、夜間救急動物病院において北九州市と連携し所有者不明の負傷動物の治療、災害発生時におけるペットの保護収容、学校飼育動物に対する夜間の診療を実施している。

平成30年度は所有者不明の負傷動物の治療を10件(猫 9件、犬 1件)行った。学校飼育動物の今年度の診療はなかった。

公益2 獣医学術、獣医療の専門的知識・技術の普及並びに人材育成を図る事業

獣医師個々の診療技術や知識の向上を目的に事業を実施した。

1) 学会、講習会、研修会等の開催

・ 本会主催講習会

開催年月日	講習会場	演題及び講師	聴講者の内訳
30.12.9	北九州市 獣医師会館	・「ペットと飼い主さんのためのSFTS (マダニからヒトへの感染)」 1) 午前の部 医療従事者向け 2) 午後の部 市民公開講演会 講師 山口大学共同獣医学部 獣医微生物学教室 教授 前田 健 先生	本会会員 24名 会員外 24名 市民講演会 7名 計 56名
30.12.16	北九州市 獣医師会館	・「よくある状況に応じたエコーの使い方 ～肺が白い、嘔吐、胆嚢が変?～」 講師 宮崎大学 テニユアトラック推進機構 獣医内科学分野 准教授 中村 健介 先生	本会会員 32名 会員外 8名 計 40名

・ 九州地区獣医師会主催講習会

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講習内容
30.5.27	長崎県 獣医師会	長崎県 獣医師会館 (諫早市)	・骨盤周囲の外科 大阪府立大学 秋吉 秀保 先生
30.6.17	大分県 獣医師会	大分県 獣医師会館 (大分市)	・「薬にまつわるウラ話、消化器薬・循環器薬 ・抗てんかん薬・ステロイド」 麻布大学獣医学部生理学第二研究室 教授 折戸 謙介 先生
30.7.22	第25回九州地区 日本小動物獣医 学会卒後研修会	かごしま県民 交流センター (鹿児島市)	・症例発表 ・教育講演
30.8.2	熊本県 獣医師会	TKP ガーデンシティ (熊本市)	・アポキル再考! 犬と猫の皮膚科 村山 信雄 先生
30.9.2	佐賀県 獣医師会	JAグリーン パレス (鳥栖市)	・「ショックを制するものは、救急を制する!」 TRVA夜間救急動物医療センター 院長 中村 篤史 先生
30.9.9	大分県 獣医師会	大分県 獣医師会館 (大分市)	・動物病院における裁判事例とその対策」 個別相談会 安原・松村・我孫子法律事務所 安原 伸人 先生

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講 習 内 容
30.9.17	福岡県 獣医師会	電力ビル 共創館 (福岡市)	・「腹膜透析を含めた『腎臓病』」 鹿児島大学共同獣医学部臨床獣医学 准教授 矢吹 映 先生
30.10.28	宮崎県 獣医師会	JA アズムホール (宮崎市)	・「犬と猫のアレルギー性皮膚疾患 ～一歩先の診断と治療～」 株式会社 VDT 伊従 慶太 先生
30.10.28	鹿児島県 獣医師会	鹿児島県 獣医師会館 (鹿児島市)	・「猫の心筋症アップデート～診断から治療まで」 ペットクリニックハレルヤ 総院長 平川 篤 先生
30.10.28	長崎県 獣医師会	長崎県 獣医師会館 (諫早市)	・「犬猫の糖尿病&てんかん」 まつき動物病院 松木 直章 先生
30.10.28 30.11.3	熊本県 獣医師会	熊本県 畜産会館 (熊本市)	・「心臓病を3時間でアップデートする」 日本獣医生命科学大学 獣医内科学教室第二 教授 動物医療センター循環器科・腎臓科 竹村 直行 先生
30.11.25	佐賀県 獣医師会	JAグリーン パレス (鳥栖市)	・腫瘍免疫から小動物臨床のがん治療の今と未来を 考える ～オブジーボについても」 山口大学共同獣医学部 水野 拓也 先生
30.11.27	宮崎県 獣医師会	宮崎グリーン ホテル (宮崎市)	“いま”、生産現場にある感染症を織る ・「ウシのマイコプラズマ感染症 ～基礎と最近の話題～」 酪農学園大学 樋口 豪紀 先生 ・「口蹄疫の国内外の現状」 KMバイオロジクス(株) 津田 知幸 先生 ・「牛丘疹性口炎及び偽牛痘ウイルスが関与した口蹄疫 類症鑑別」 宮崎家畜保健衛生所日南駐在所 松本 春菜 先生
30.11.30	佐賀県 獣医師会	グランデ はがくれ (佐賀市)	・「和牛産地におけるEBL(牛白血病)対策」 宮崎大学獣医学科 産業動物伝染病 防疫学研究室 関口 敏 先生
30.12.16	熊本県 獣医師会	熊本県 畜産会館 (熊本市)	(日本獣医師会主催) ・「検査結果に基づいた心疾患に対する薬のさじ加減」 ペットクリニックハレルヤ 総院長 平川 篤 先生
30.12.16	大分県 獣医師会	大分県 獣医師会館 (大分市)	・「ショックを制すものは救急を制す！ —九州の救急医療を熱くする—」 TRVA夜間救急動物医療センター 院長 中村 篤史 先生
30.12.23	長崎県 獣医師会	長崎県 獣医師会館 (諫早市)	・「周術期死亡例から考える麻酔管理と実践消化器 外科・内科」 宮崎大学 金子 泰之 先生

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講習内容
31.1.13	熊本県 獣医師会	熊本県 獣医師会館 (熊本市)	(日本小動物獣医師会主催) ・「獣医療トラブルを回避するために ～知っておいて欲しい法律豆知識～」 日本小動物獣医師会副会長 獣医事部長 林 健一 先生
31.1.30	熊本県 獣医師会	熊本県 畜産会館 (熊本県)	(日本獣医師会主催) ・「臨床現場における診断と治療 —昭和の一獣医師の事例—」 日本全薬工業株式会社 岡本 光司 先生
31.2.23	福岡県 獣医師会	健康づくりサポート センター(ふれあい (福岡市)	・「食肉、食鳥、ジビエのHACCP制度化による 衛生管理」 東京家政大学家政学部栄養学科 教授 森田 幸雄 先生
31.3.3	福岡県 獣医師会	九州電力ビル 共創館 (福岡市)	・「血液検査データに係る診断について」 麻布大学獣医学部獣医学科小動物内科 研究室 講師 根尾 櫻子 先生
31.3.7	沖縄県 獣医師会	沖縄畜産振興 支援センター (那覇市)	・「イギリスにおけるアニマルウェルフェア —畜産動物のウェルフェア向上のために—」 ミヤリサン製薬株式会社 東京研究部 松岡 美樹 先生 ・「獣医領域における薬剤耐性問題の実態とその対策」 酪農学園大学獣医学群獣医学類 食品衛生学ユニット 准教授 臼井 優 先生
31.3.23	福岡県 獣医師会	九州電力ビル 共創館 (福岡市)	・「行動学から見た動物防災について」 入交 真巳 先生 (1) 船津敏弘:VMATの設立とこれから (2) 中村守厳:熊本地震への対応 (3) 森 廣治:豪雨災害への対応
31.3.28	熊本県 獣医師会	TKP ガーデンシティ (熊本市)	・猫の心疾患アップデート 猫のフィラリア症を見逃さないために ペットクリニックハレルヤ 平川 篤 先生

2) 獣医学術地区学会事業及び地区大会事業の共催

・第67回九州地区獣医師大会並びに平成30年度獣医学術九州地区学会に関する事項

第67回九州地区獣医師大会並びに獣医学術九州地区学会は、福岡県獣医師会の担当で平成30年10月14日(日)福岡市の「福岡国際会議場」で開催された。

本大会及び獣医学術九州地区学会には、当獣医師会からも小動物臨床会員16名、勤務会員1名、計17名が参加した。また、学会としては当会会員から日本小動物獣医学会に矢吹淳先生と安藤崇則先生が発表した。その後行われた大会において、小動物臨床会員の井上敬志先生が九州地区獣医師会会長功労者表彰を、西間久高先生が日本獣医師会会長褒賞を受けた。又、九州各県から提案された下記の3議案が「大会決議」とされ「大会宣言」と共に満場一致で採択、大会は盛会のうちに終了した。

(表彰者)

・九州地区獣医師会連合会会長表彰

氏名	所属	表彰年月日
井上敬志	小動物臨床会員	平成30年10月14日

・日本獣医師会会長褒賞

氏名	所属	表彰年月日
西間久高	小動物臨床会員	平成30年10月14日

(大会提出議案)

第1号議案 九州地区災害時動物救援体制の緊急整備(九州VMAT)

第2号議案 福岡宣言に基づくOne Health理念の推進と高度な獣医療提供体制の確立

第3号議案 産業動物診療及び公務員を含む勤務獣医師の処遇改善の推進による人材確保について

(本会会員の学会発表)

・小動物獣医学会

1. 肝葉切除で治療した犬の孤立性肝臓腫瘍42例に関する回顧的検討

発表者 矢吹 淳 (小動物臨床会員)
矢吹 智子 (準会員)

1. 犬の粘液腫様変性僧帽弁疾患におけるピモベンダン適応症例の簡易的検出法に関する検討

発表者 安藤 崇則 (小動物臨床会員)

平成30年度 獣医学術九州地区学会長賞
九州地区獣医師会連合会長賞、奨励賞
フレッシャー・アワード、若手研究奨励賞 受賞演題

学会区分	会場	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名
産業動物獣医学会	第一会場	地区学会長賞	1	腹腔鏡で視認した牛の立位時腹腔内潜在精巢の解剖学的位置と腹腔内触診によるアプローチ法の検討 保坂 悠歩 (宮崎県)
		地区学会長賞	30	In VitroにおけるセファゾリンとナイシンAの乳房炎原因菌に対する相乗的殺菌効果 北崎 宏平 (福岡県)
		九獣連会長賞	17	黒毛和種牛の卵巣嚢腫に対するE2と持続性P4製剤による治療プログラムの検討 佐藤 知広 (宮崎県)
		九獣連会長賞	16	乳汁中P4濃度により特定の時間に人工授精および胚移植を実施した搾乳牛の受胎成績 本川 裕介 (鹿児島県)
		奨励賞	29	黒毛和種子牛におけるβカロテンの投与効果 小川 鈴 (鹿児島県)
		奨励賞	27	全自動搾乳機が導入された酪農場におけるMPTを用いた給与飼料の評価 南 僚 (鹿児島県)
	第二会場	地区学会長賞	7	鹿児島県で分離されたBrachyspira hyodysenteriaeの分子疫学解析及び薬剤性状況 三角 和華子 (鹿児島県)
		地区学会長賞	18	現場家保で実施可能なLAMP法による牛白血病ウイルス遺伝子検査法の検討 酒井 芳子 (長崎県)
		九獣連会長賞	5	福岡県内の水族館で飼養されていたペンギンから分離された新しいマイコプラズマ菌種 尾川 寅太 (福岡県)
		九獣連会長賞	12	鶏ウイルス性腱鞘炎/関節炎から分離された既知の国内浸潤株と抗原性の異なるトリレオウイルス 井上 大輔 (長崎県)
		奨励賞	6	飼育みつばちの病原体遺伝子保有状況調査 大山 慶 (福岡県)
		奨励賞	13	プロイラーに発生したアデノウイルス性筋胃びらん 人見 徹 (大分県)

学会区分	会場	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名
小動物獣医学会	第一会場	地区学会長賞	3	緑内障眼に対する経前眼房毛様体光凝固術を実施した犬の1例 吉野 信秀 (大分県)
		地区学会長賞	6	プレートによる内固定で外科的に矯正した猫の漏斗胸5例 草場 祥雄 (福岡県)
		九獣連会長賞	24	脳ヘルニアを起こした子猫の減圧開頭術の1例 杉山 伸樹 (福岡県)
		九獣連会長賞	13	化学療法を実施した犬の心臓血管肉腫7例 平川 篤 (福岡県)
		フレッシュャー・アワード	25	神経及び筋生検後に多発性ニューロパシーを疑った犬の1例 杉山 慶樹 (福岡県)
		フレッシュャー・アワード	30	左副腎腫瘍と右卵巣遺残を腹腔鏡下手術にて同時に摘出した犬の1症例 中谷 圭佑 (熊本県)
	第二会場	地区学会長賞	19	小型犬における正常喉頭超音波所見と喉頭麻痺症例の比較検討 末松 正弘 (大分県)
		地区学会長賞	22	猫における鼻腔内リンパ腫24例のCT検査および鼻咽頭内視鏡検査所見 高橋 雅弘 (福岡県)
		九獣連会長賞	1	常電圧X線発生装置による緩和的放射線治療を行った犬の口腔内悪性メラノーマ(StageⅢ)11症例 橋本 砂輝 (福岡県)
		九獣連会長賞	6	副腎腺癌の静脈浸潤により右心室内腫瘍性塞栓を認めた犬の1例 藤岡 崇伯 (福岡県)
		フレッシュャー・アワード	15	大十二指腸乳頭狭窄による肝外胆管閉塞と診断した犬の1例 向山 徹 (宮崎県)
		フレッシュャー・アワード	16	アミノ酸製剤の腹腔内投与を実施した肝疾患罹患犬の6例 山本 集士 (宮崎県)

学会区分	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名
獣医公衆衛生学会	地区学会長賞	23	市販鶏肉から分離されるサルモネラの薬剤耐性状況調査 重村 洋明 (福岡県)
	地区学会長賞	14	と畜検査データの農場へのフィードバックと疾病対策の実践 ～豚抗酸菌症の事例～ 遠矢 宏美 (宮崎県)
	九獣連会長賞	16	家畜におけるEscherichia albertii保菌状況調査と分離株の解析 加藤 峰史 (沖縄県)
	九獣連会長賞	34	日本脳炎患者の発生要因に関する考察 吉川 晃 (長崎県)
	若手研究奨励賞	13	ロジスティック回帰分析による牛枝肉のシミ発生に影響を及ぼす要因の解析 後藤 文 (宮崎県)
	若手研究奨励賞	21	農場へい死鶏及び食肉検査廃棄鶏における鶏病原性大腸菌の遺伝子学的比較 神田 卓弥 (鹿児島県)

各県・市獣医師会の学会出席状況と発表演題数

区分 地方会	会員数	出席者数	各学会別発表演題数			
			産業動物	小動物	公衆衛生	合計
北九州市	63名	17名	0題	2題	0題	2題
福岡県	697	315	8	19	6	33
佐賀県	217	26	3	1	2	6
長崎県	397	32	3	4	3	10
熊本県	420	90	2	4	5	11
大分県	356	28	3	7	2	12
宮崎県	634	65	18	12	11	41
鹿児島県	1,030	83	14	7	9	30
沖縄県	355	15	2	3	2	7
合計	4,169	671	53	59	40	152

*平成30年3月31日現在の会員数(日獣資料による)

3) (公社)日本獣医師会が実施する獣医師生涯研修事業への協力

獣医師の専門知識、技術を修得するため日本獣医師会が開催する研修会、講習会への参加協力や本会主催の講習会、九州地区学会においても生涯研修事業の協力を行った。

Ⅱ 収益事業

1) 会館貸し館事業

会員等が学術を目的として、会館の利用を行った。又、会館利用者の利便性を高めるため、自動販売機を設置している。

Ⅲ その他事業(相互扶助等事業)

1) 損害保険、総合生命福祉共済事業

日本獣医師会が取り扱う保険について会員へ周知を図り、希望者への取り次ぎを行った。

2) 慶弔・見舞金

会員への慶弔を行った。

3) 畜産振興支援事業

・小倉牛枝肉共進会

北九州市は、平成元年から市内産黒毛和種牛のうち、肉質の良いものを「小倉牛」と命名しブランドの確立を図り、生産農家の育成指導と需要の拡大に努めてきた。その結果、今では「小倉牛」は高品質な牛肉として市民に広く定着している。

共進会では生産者の生産意欲及び生産技術の向上を目指して、優秀な成績を収めた生産者を表彰している。当獣医師会では、北九州市における畜産振興を奨励するため、優秀者への表彰など毎年協力を行っていたが、本年度は市内生産農家の肥育牛飼養頭数の減少に伴い開催が難しい状況にあるため、中止になった。